

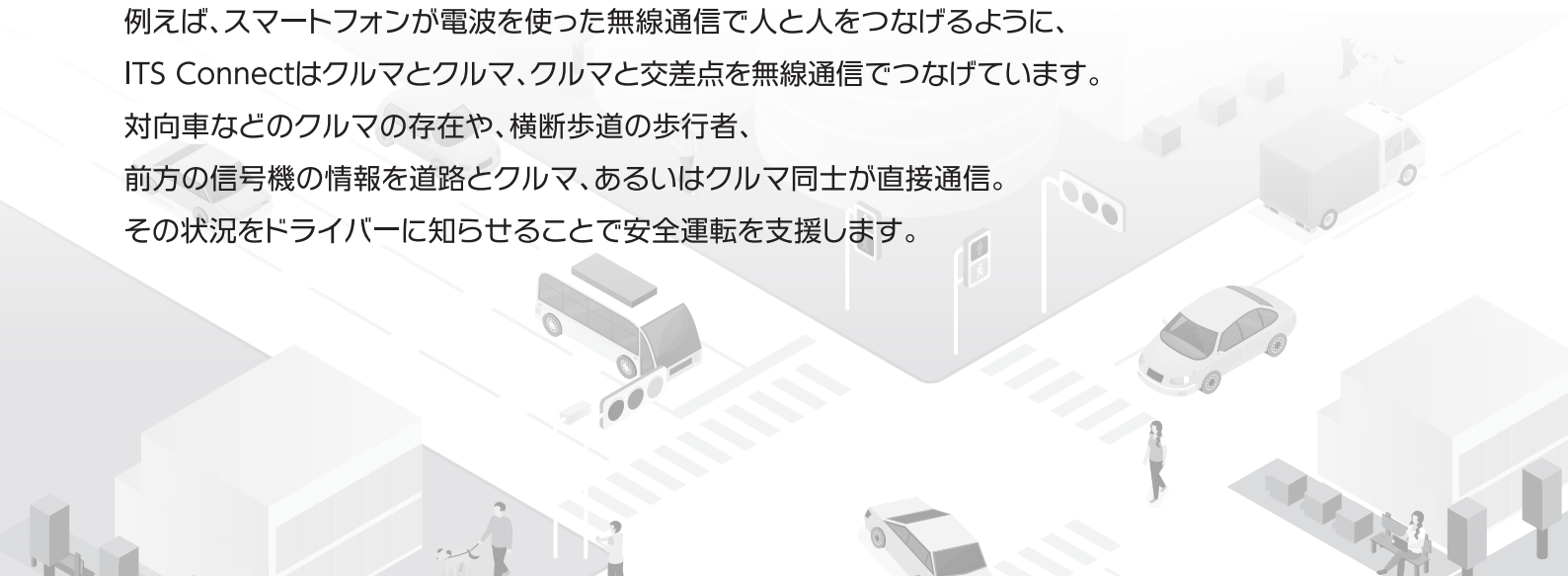


クルマを運転する人の優しいミカタ、  
それが ITS Connect です。



# いつものドライブをもっともっと安全に。 みんなの願いに応える技術、 それがITS Connectです。

例えば、スマートフォンが電波を使った無線通信で人と人をつなげるように、ITS Connectはクルマとクルマ、クルマと交差点を無線通信でつなげています。対向車などのクルマの存在や、横断歩道の歩行者、前方の信号機の情報や道路とクルマ、あるいはクルマ同士が直接通信。その状況をドライバーに知らせることで安全運転を支援します。



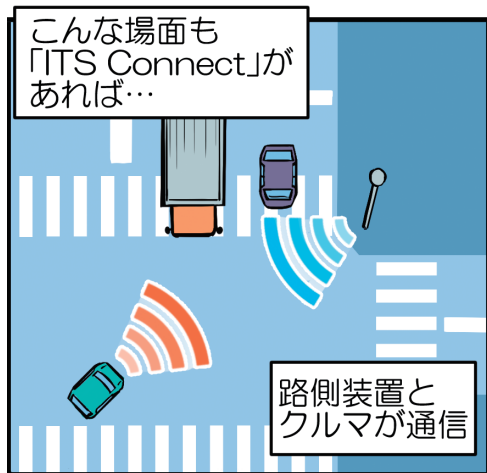
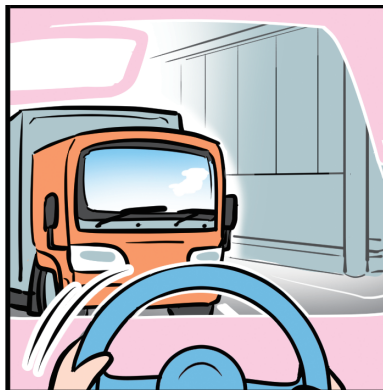


交差点と  
車(ドライバー)を  
つなぐ  
路車間通信

車(ドライバー)と  
車(ドライバー)を  
つなぐ  
車車間通信

# たとえば、交差点での右折

クルマの陰から突然対向車が…。  
そんなヒヤリハットの経験はありませんか？



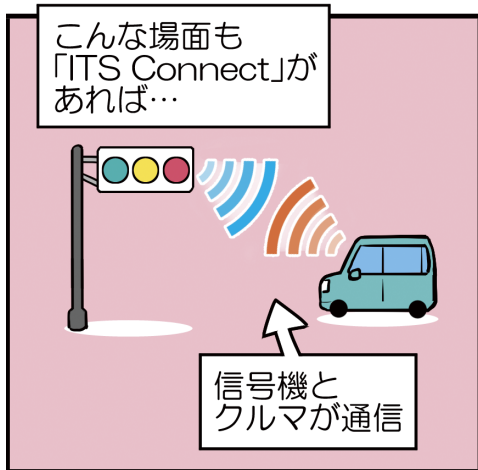
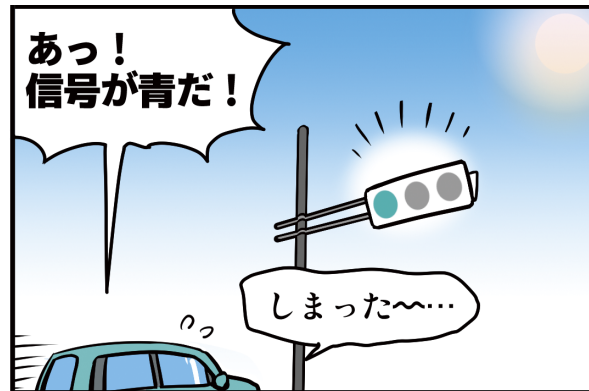
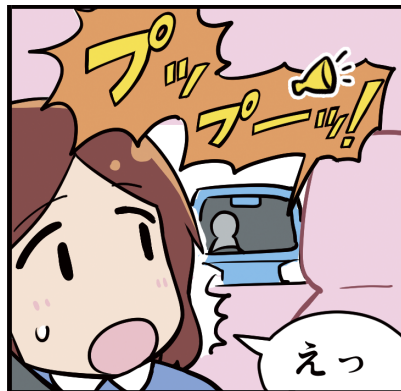
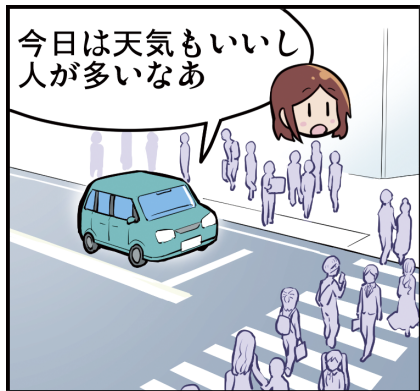
死角になっても  
対向車の存在をお知らせ。



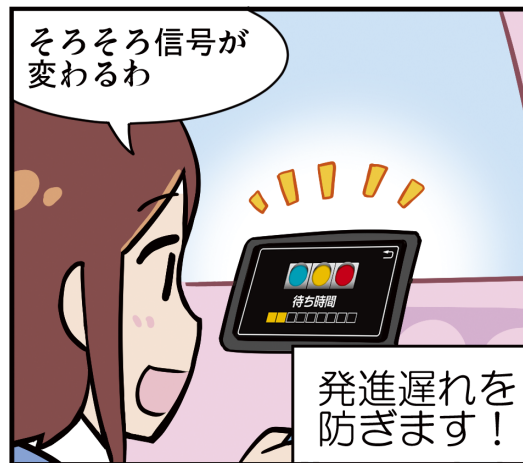
死角の対向車や歩行者の存在に気づかず右折しようとするとドライバーに知らせます。

詳しくは…▶動画▶

# 赤信号で停車中に | 青信号になっても気づかず、後ろのクルマからクラクションを鳴らされたことはありませんか？



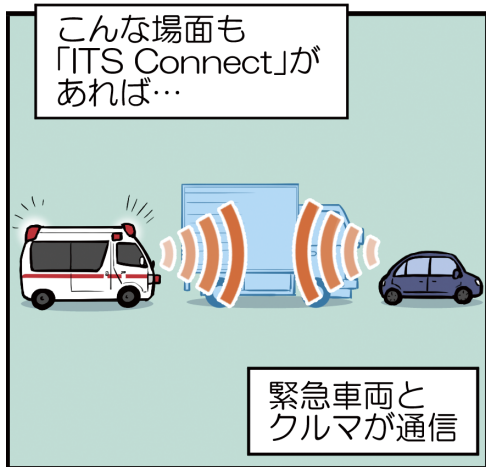
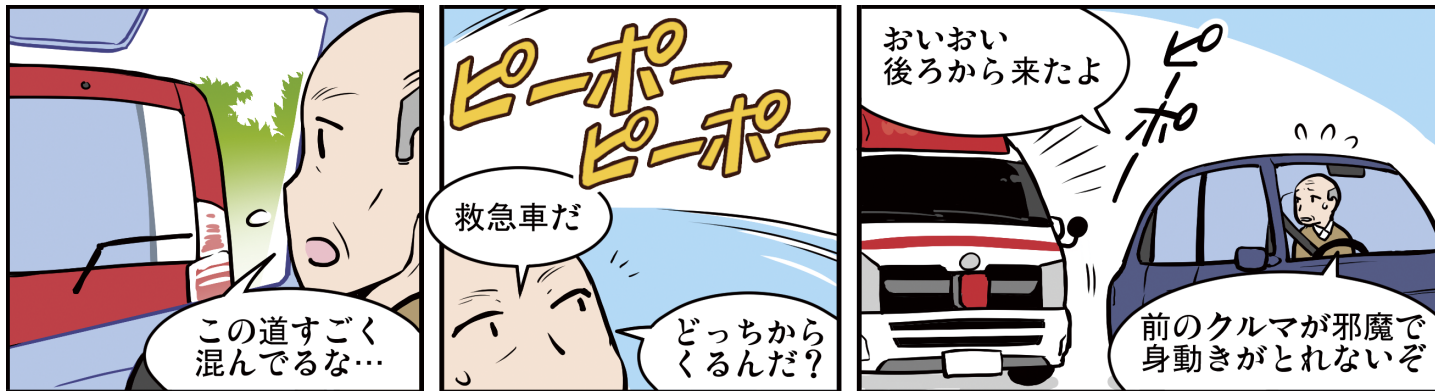
信号が青になるまでの  
時間をお知らせ。



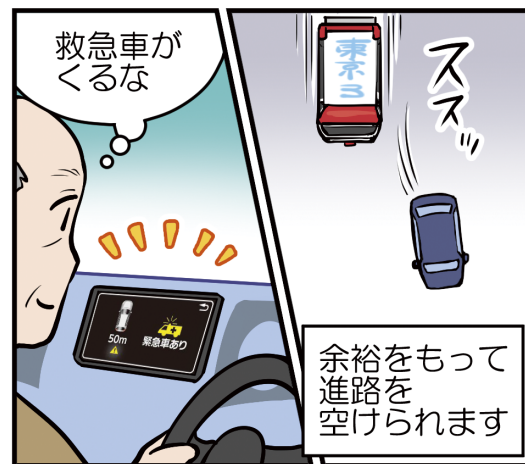
待ち時間の目安をお知らせし、信号が変わるタイミングがわかります。

詳しくは…▶動画(トヨタ自動車)▶

# 緊急車両が後から来た時に | 前のクルマに近づき過ぎていて、うまく車線を空けられないこと、ありませんか？



サイレンを鳴らしている緊急車両の方向や距離・進行方向を表示。

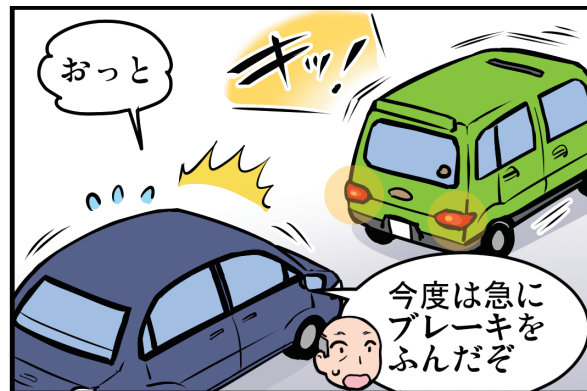
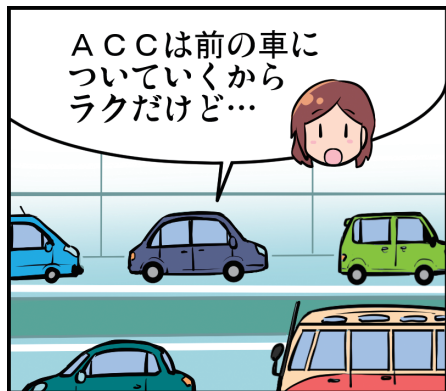


混雑や騒音で緊急車両の存在が分かりづらい状況でも、その位置や進行方向をお知らせします。

詳しくは…▶動画▶

# たとえば、高速道路では

車間距離の取り方が難しくて  
つついブレーキを踏みがちになりませんか？



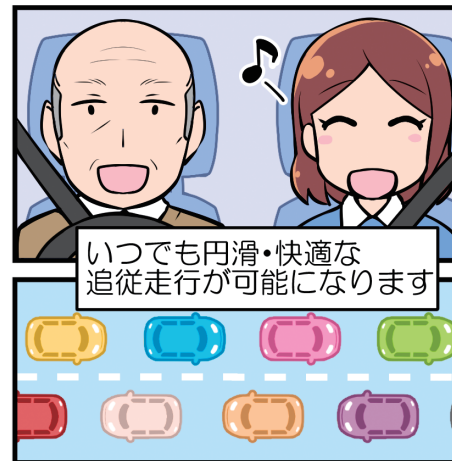
ACC : Adaptive Cruise Control 定速走行・車間距離制御装置



CACC機能で  
最適な車間距離をキープ。



CACC : Cooperative Adaptive Cruise Control  
通信利用型定速走行・車間距離制御装置



先行車と通信することでより快適な追従走行を行います。

詳しくは…▶動画▶

# ITS Connect推進協議会 会員一覧

## 幹事会員

京セラ株式会社  
住友電気工業株式会社  
株式会社デンソー  
トヨタ自動車株式会社

豊田通商株式会社  
株式会社日立製作所  
ルネサス エレクトロニクス株式会社

## 正会員

アルプスアルパイン株式会社  
アンリツ株式会社  
いすゞ自動車株式会社  
沖電気工業株式会社  
株式会社交通総合研究所  
株式会社JVCケンウッド  
スズキ株式会社

株式会社ゼロ・サム  
株式会社ソシオネクスト  
東芝情報システム株式会社  
日本信号株式会社  
日本無線株式会社  
パナソニック サイクルテック株式会社  
日野自動車株式会社

富士通株式会社  
マツダ株式会社  
株式会社ミックウェア  
三菱電機株式会社  
UDトラック株式会社

## 特別会員

警察庁  
総務省  
経済産業省  
国土交通省 道路局  
国土交通省 物流・自動車局

特定非営利活動法人 ITS Japan  
一般財団法人 ITSサービス高度化機構  
一般社団法人 UTMS協会  
国立研究開発法人 産業技術総合研究所  
国立研究開発法人 情報通信研究機構  
一般社団法人 電子情報技術産業協会  
一般社団法人 電波産業会  
一般財団法人 道路交通情報通信システムセンター

一般財団法人 道路新産業開発機構  
一般社団法人 日本自動車工業会  
一般社団法人 日本自動車部品工業会  
日本自動車輸入組合

2026年4月現在



## ITS Connect推進協議会

東京都港区港南2-3-13 品川フロントビル  
<https://www.itsconnect-pc.org/>



## ITS Connectについて

- (1) ITS Connectは、道路（交差点）に設置された対応機器や、通信機が搭載された車両からのデータを受信することで作動するシステムです。自車両の周囲に通信相手（ITS Connect対応の路側機、車載機の搭載車など）が、存在する場合にのみ作動します。
- (2) 無線通信を利用したシステムであり、電波状態その他の理由により、
  - ①適切な表示や案内が出ない、②自車両に関する情報を周囲の通信相手に伝えられない等の場合があります。
- (3) ITS Connectで提供される情報は、あくまでも補助機能です。案内情報を過信せず、常に道路状況に注意し、安全運転に心掛けてください。
- (4) ITS Connectに対応した機器は、日本国内での使用を前提としています。
- (5) 各社の車両・車載機により提供されるサービスに違いがあります。